

渡里小学校区 保幼小連携に関する研究

水戸市立渡里小学校
認定こども園わたり渡里幼稚園
水戸市立渡里保育所

目指す子ども像

渡里小学校	◇よく考える子 ◇心の美しい子 ◇元気でがんばる子
認定こども園わたり渡里幼稚園	◇善悪の判断ができる子 ◇健康で心豊かな子 ◇思いやりのある子
渡里保育所	◇健康で豊かな心情をもった子どもを目指して ・遊べる子ども ・考える子ども ・感情豊かな子ども ・思いやりのある子ども
渡里小学校区保幼小が目指す子ども像 自分の、みんなの「やりたい」ができちゃうわたりっ子	

研究テーマ

学びの連続性のある保幼小間の交流のあり方 ～架け橋カリキュラム作成を通して～

1 主題設定の理由

研究を始めるにあたり、渡里小学校区の保幼小交流の取り組みと課題を確認し合った。渡里小学校区は保育所、幼稚園と小学校が近くに立地しており、幼児の多くが渡里小学校に就学している。今までは小学校への散歩（保育所）や学校見学会、教員の保育参加や園児の質問会等の交流が実施されていた。しかし近隣にありながらも、保育所と幼稚園の交流がなかったり、コロナ禍以降継続されないものもあり、職員及び幼児・児童の交流の場が少ない、またカリキュラムの理念が共通していないなどの課題が見つかった。

近隣にある環境を活かし、3施設でどのようなことができるかを話し合った結果、子どもたちの育ちや学びを共有し合うために、渡里地区独自の架け橋カリキュラムを作成し幼児教育と小学校教育の接続がより円滑になるよう、本研究主題の設定となった。

2 研究のねらい

- (1) 協議研究や保幼小間の交流を通して、相互理解を深められるようにする。
- (2) 架け橋カリキュラムを一緒に作成することで、保幼小間の様々な交流活動によって自立する子どもの育成を目指す。

3 具体的な取組内容

(1) 第1回渡里小学区保幼小連絡協議会

〈日時〉 令和7年5月16日(金) 16時から

〈会場〉 渡里小学校 会議室

〈出席者〉 小学校5名 幼稚園4名 保育所3名 幼児保育課運営管理係指導担当3名
水戸市総合教育研究所1名

〈内容〉 ○各施設の保幼小連携の取り組みの現状について
○研究主題についての協議 ○研究の進め方の協議
○情報交換

(2) 交流活動 「運動会の練習見学～みとちゃんダンス～」

〈日時〉 令和7年5月23日(金) 10時から

〈会場〉 渡里小学校校庭 〈参加者〉 渡里保育所年長児15名 職員3名

(3) 第2回渡里小学区保幼小連絡協議会

〈日時〉 令和7年7月11日(金) 15時から

〈会場〉 渡里小学校 会議室

〈出席者〉 小学校5名 幼稚園3名 保育所3名 幼児保育課運営管理係指導担当1名

〈内容〉 ○各施設持ち寄った写真(子どもたちの姿)の説明
○課題を出し合い、「育てたい子どもの姿」の決定
○次回の進め方の確認

(4) 渡里保育所計画訪問

〈日時〉 令和7年7月25日(金) 10時～11時30分

〈会場〉 渡里保育所

〈出席者〉 小学校11名 幼稚園4名 幼児保育課運営管理係指導担当2名

〈内容〉 ○保育参観 10時～11時
○架け橋タイム 11時～11時半

(5) 第3回渡里小学区保幼小連絡協議会

〈日時〉 令和7年8月26日(火) 14時から

〈会場〉 渡里小学校 会議室

〈出席者〉 小学校3名 幼稚園3名 保育所3名 幼児保育課運営管理係指導担当1名
水戸市総合教育研究所1名

〈内容〉 ○渡里保育所計画訪問の振り返り
○架け橋カリキュラムワークに沿った協議 ワーク10「合科的な授業の指導案作成」
○次回の進め方

(6) 渡里幼稚園公開保育

〈日時〉 令和7年10月9日(木) 9時30分～11時10分

〈会場〉 渡里幼稚園

〈出席者〉 小学校 6 名 保育所 4 名 保育園 2 名 幼稚園 1 名
幼児保育課運営管理係指導担当 2 名

〈内容〉 ○保育参観 9 時 30 分～10 時 20 分
○架け橋タイム 10 時 30 分～11 時 10 分

(7) 第 4 回渡里小学区保幼小連絡協議会

〈日時〉 令和 7 年 10 月 24 日 (金) 15 時から

〈会場〉 渡里小学校 多目的室

〈出席者〉 小学校 2 名 幼稚園 3 名 保育所 3 名 幼児保育課運営管理係指導担当 2 名

〈内容〉 ○架け橋カリキュラム作成 「遊びや学びのプロセスで大切にしたいこと」

(8) 交流活動 「1 年生と遊ぼう」

〈日時 内容〉 令和 7 年 10 月 27 日 (月) 10 時から じゃんけん列車

令和 7 年 10 月 29 日 (水) 10 時から リレー

令和 7 年 10 月 30 日 (木) 10 時から ドッジボール

〈会場〉 渡里保育所 所庭

〈参加者〉 1 年生 渡里保育所年長児 15 名 小学校教員 2 名 保育所職員 2 名

(9) 交流活動 「1 年生の持久走練習見学」

〈日時〉 令和 7 年 11 月 6 日 (木) 9 時 40 分頃から

〈会場〉 渡里小学校校庭

〈参加者〉 渡里保育所年長児 15 名 職員 2 名

(10) 交流活動 「保育所と幼稚園」

〈日時〉 令和 7 年 11 月 19 日 (水) 10 時から

〈会場〉 渡里幼稚園 保育室・園庭

〈参加者〉 幼稚園児 65 名 保育所年長児 15 名

幼稚園職員 3 名 保育所職員 4 名

〈内容〉 忍者屋敷・豪華客船・ジャングル遊び・リレー等

(11) 第 5 回渡里小学区保幼小連絡協議会

〈日時〉 令和 7 年 12 月 5 日 (金) 15 時から

〈会場〉 渡里小学校 会議室

〈出席者〉 小学校 3 名 幼稚園 3 名 保育所 3 名 幼児保育課運営管理係指導担当 2 名

〈内容〉 ○架け橋カリキュラム作成 「遊びや学びのプロセスで大切にしたいこと (キーワード)」
○中間発表の進め方について

(12) 渡里小学校計画訪問

〈日時〉 令和 7 年 12 月 10 日 (水) 2 校時～4 校時

〈会場〉 渡里小学校

〈出席者〉 五中ブロック

〈内容〉 授業参観

(13) 交流活動 「秋のプレゼント」

〈日時〉 令和7年12月19日(金) 10時から

〈会場〉 渡里保育所庭

〈参加者〉 保育所卒の1年生8名 渡里保育所年長児15名 教員1名 保育士2名

〈内容〉 1年生から年長児へ 落ち葉の手作りしおりのプレゼント

(14) 第6回渡里小学区保幼小連絡協議会

〈日時〉 令和8年2月12日(木) 15時30分から

〈会場〉 渡里小学校 会議室

〈出席者〉 小学校2名 幼稚園3名 保育所3名 幼児保育課運営管理係指導担当1名
水戸市総合教育研究所1名

〈内容〉 ○架け橋カリキュラム作成 「育みたい資質・能力」

○1年目の反省・感想 ○次年度に向けて

(15) 交流活動 「学校へようこそ」

〈日時〉 令和8年2月26日(木)

〈会場〉 渡里小学校

〈参加者〉 渡里幼稚園5歳児 渡里保育所5歳児

〈内容〉 幼児と1年生、幼児と5年生との交流会

〈目的〉 幼児は小学校への期待をもち、1年生、5年生は迎える側としての意識が高められるようになる。

4 成果（進捗状況と今後の課題）

(1) 成果

協議会では、茨城県のガイドブックのワークを参考にしながら、写真を持ち寄り保幼小の子どもたちの姿を伝え合ったり、小学校の授業を合科的な授業として指導計画案を作成したりと、職員同士の交流を深めながらカリキュラム作成を進めている。保育所と幼稚園の公開保育では、遊びや生活を小学校の教員に見てもらい、その後に「架け橋タイム」を設けて幼児教育と小学校教育の学びの繋がりについて意見交換を行った。子どもの姿から学びを見取り共有したり、「幼児教育において育みたい資質・能力」の視点での学びを発表し合ったりして、大変有意義な時間をもつことができた。その他にもたくさんの交流活動を行い、11月には初めて幼稚園と保育所との交流を実現することもできた。子ども同士で積極的に関わる姿が見られ、来年は小学校で会えるかもしれないと期待をもつ姿が見られた。また、1年生との交流を通して、就学への期待感や憧れの気持ちも育っている。

保幼小の保育者・教員が繰り返し関わることで目指す子どもの姿が統一され、「かべ」や「だんさ」が少なくなるような活動が活発化し、保幼小間の交流が多くなった。

(2) 課題

小学校入学に向けて、子どもたちがどの部分で戸惑いや不安を感じているのか、保育所、幼稚園と小学校の更なる共通理解が必要である。また、入学後の子どもたちの様子を知り、成果の確認をするために交流活動を増やしていきたいが、日程調整や担当者の入念な引き継ぎ等の課題があげられる。

架け橋カリキュラムは作成段階であり、今後も実践を積み重ねブラッシュアップする必要があるが、次年度はカリキュラムを元に、職員同士や子どもたちの交流を更に深められるようにしていきたい。